

宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster2019」 ポーラ・オルビスグループが2年連続で最終選抜へ

ポーラ・オルビスグループ横断メンバーによるビジネスアイデアが、昨年に引き続き¹⁾、宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster2019」(エス・ブースター2019)の最終選抜会に臨みます。

1) 関連リリース: http://www.pola-rm.co.jp/pdf/release_20181109.pdf (2018年11月9日)

S-Booster2019について

S-Booster は、宇宙を“素材”とする優れたビジネスアイデアの発掘を目的として、2017年にスタートしたビジネスアイデアコンテストです。



開催3年目となる今年は、オープンイノベーションをいっそう促進するため、アイデア募集対象地域を日本だけでなく、アジア・オセアニアへも拡大しました。応募総数約300件の中から、一次・二次選抜を通過した選りすぐりのアイデア12件が、東京・日本橋で行われる最終選抜会に臨みます。専門家によるメンタリングを経て、直前までアイデアのブラッシュアップを重ねたファイナリストによる、ハイレベルな戦いが予想されます。

ポーラ・オルビスグループでは、宇宙を切り口に化粧品の枠にとらわれないビジネスアイデアを発掘し、グループからの新しい価値の創出につなげることを目指して、2018年から参加しています。

【S-Booster2019 最終選抜会の概要】

開催日時:2019年11月25日(月) 13:30~18:00

プログラム:別紙をご参照ください。

ライブ配信:当日はYouTubeによるライブ配信を行います。

JAXA YouTube Channel 日本語 <https://youtu.be/IMOGMeiZxH0>

英語 <https://youtu.be/y421h6-3-gY>

専用ウェブサイト: <https://s-booster.jp/>

ポーラ・オルビスグループから2年連続でファイナリストが誕生

ポーラ・オルビスグループからS-Booster2019の最終選抜会に選抜されたのは、自社グループを横断したチーム「Be-SMAC(ビスマック)」によるアイデア「美肌ウェルネスツーリズム」です。S-Booster2018にポーラ・オルビスグループ横断チームが発表したビジネスアイデア「美肌衛星予報」を基にしながら、「地方創生に役立つ」新たなベネフィットも追求しました。衛星データの新たな活用法の具体化と、スモールスタートによる実践的な計画で、着実な事業化を目指します。

チーム「Be-SMAC」(ビスマック)

ポーラの美肌予報を担当し、長年、気象と肌・体調の関係性解明に取り組んでいる山川を中心に、皮膚科学研究を専門とする多田と、企業法務を専門とする北島が異色のチームを結成しました。

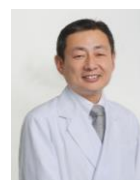
アイデア「美肌ウェルネスツーリズム」

“美肌”をフックに、肌にとって良い環境にある地方へ観光客を誘致し、地方創生に貢献することを目指します。自社グループの肌・体調に関する知見を活用し、衛星データとのマッチング解析から、旅行者が肌・体調をケアしながら、その地域ならではの観光資産に出会うサービスを提案します。



山川 弓香

株式会社ポーラ
商品企画部



多田 明弘

ポーラ化成工業株式会社
製品設計開発部



北島 岳

株式会社ポーラ・オルビス
ホールディングス 法務総務室

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp



エス ブースター
「S-Booster 2019」 最終選抜会開催のお知らせ

令和元年 10月 25日
「S-Booster 2019」実行委員会

内閣府宇宙開発戦略推進事務局
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
ANA ホールディングス株式会社
株式会社大林組
スカパーJSAT 株式会社
ソフトバンク株式会社
株式会社デンソー
日本航空株式会社
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

この度、11月25日に「S-Booster 2019」最終選抜会を開催することとなりましたのでお知らせいたします。

「S-Booster」は優れた宇宙ビジネスアイデアの発掘を目的として2017年にスタートしました。3回目の開催となる今年は、募集地域を日本のみならずアジア・オセアニア地域へ拡大展開、昨年度に引き続き最高賞金1,000万円を準備し、充実した事業化支援を行ってまいります。

「S-Booster 2019」では、3月1日より5月7日まで、新たな宇宙ビジネスアイデアの募集を行い、日本国内から約200件、アジア・オセアニア地域からは8つの国と地域、約100件もの応募がありました。

最終選抜会当日は、日本及びタイ・バンコクで開催された二次選抜会を通過し、専門家によるメンタリングを経てブラッシュアップされた合計12チームのファイナリストが集結し、選りすぐりの宇宙ビジネスアイデアを発表いたします。

また、S-Booster 2018の受賞者による新たに始まった宇宙ビジネスのこの1年の進捗紹介と共に、アジア地域の宇宙関係機関や投資家をゲストとして招き、宇宙ビジネスにおける日本とアジアのコラボレーションの可能性について探るスペシャルトークショーも開催いたします。

ご多用中とは思いますが、新たな宇宙ビジネスが生まれる瞬間となりますのでこの機会に是非取材いただきますようお願いいたします。また、一般の方もご聴講いただけますので、一般参加を希望される場合は、専用ウェブサイトからお申込みください。

※「S-Booster 2019」専用ウェブサイト：<https://s-booster.jp/>

1. 開催日時 令和元年11月25日(月)13:30～17:50(予定)
(プレス受付は12:30開始予定)
12:30～13:30 は実行委員会展示ブース並びに各機関・企業への取材を行なっていた

けます。

2. 場所 日本橋三井ホール
(東京都中央区日本橋室町 2-2-1 COREDO 室町 1 5F)

3. プログラム(詳細別紙1参照)

- (1)オープニング
- (2)プレゼンテーション(12 チーム)
- (3)スペシャルトークショー
- (4)受賞作発表・表彰式、フォトセッション、囲み取材

4. 取材申し込み

取材をご希望の方は、別紙 3 の申込書に必要事項を明記の上、**【11月22日(金)15時までに】**メールもしくは FAX でお申込みください。

お申込みいただいた方には折り返し当日のご案内をお送りいたします。

申込先 E-mail s-booster2019@jsforum.or.jp / FAX 03-5296-7010

5. ライブ配信

当日は、YouTube でライブ配信を行います。(日英)

JAXA YouTube Channel

日本語 <https://youtu.be/IM0gMeiZxH0>

英語 <https://youtu.be/y421h6-3-gY>

6. 参考

「S-Booster 2019」宇宙ビジネスアイデア募集開始のお知らせ

<https://www.value-press.com/pressrelease/216601>

別紙 1 プログラム詳細

別紙 2 S-Booster 2019 実施体制紹介

別紙 3 S-Booster 2019 最終選抜会 取材申込書

【お問い合わせ・取材申し込み先】

「S-Booster 2019」実行委員会事務局

一般財団法人 日本宇宙フォーラム 榎、成田

TEL: 03-6206-4902

E-mail: s-booster2019@jsforum.or.jp

プログラム詳細

※プログラム内容・時間等は予告なしに変更になる場合がございます。予めご了承ください。

時間	内容
12:30	プレス受付開始 実行委員会による紹介展示ブース及び各機関・企業への取材
13:00	招待者・一般受付開始
13:30	開会
13:30-13:35	主催者挨拶 内閣府宇宙開発戦略推進事務局(TBD)
13:35-13:40	GISTDA 挨拶 タイ地理情報・宇宙技術開発機関(GISTDA)(TBD)
13:40-13:50	審査員、各賞、審査プロセスの紹介
13:50-13:55	プレゼン準備
13:55-14:05	① BlueWatch: Spatial Aquaculture Advisory System for Smart AquaFarms チーム名:Bluewatch
14:05-14:15	② ふうせん宇宙旅行プロジェクト チーム名:株式会社岩谷技研
14:15-14:25	③ RS-AR: Remote Sensing Data Visualized in Augmented Reality チーム名:Adarna Aerospace
14:25-14:35	④ Space Spice factory(宇宙工場による高付加価値材料の製造サービス) チーム名:Work Dock Inc.
14:35-14:40	審査表回収、バツファ
14:40-14:50	⑤ 求める地下水はココだ! 代表者名:長野 龍平
14:50-15:00	⑥ Satellite Re-use Market チーム名:Opportunity
15:00-15:10	⑦ 美肌ウェルネスツーリズム チーム名:Be-SMAC
15:10-15:20	⑧ デザイナーソイルを利用した宇宙農業ビジネス「宙農」 チーム名:TOWING.
15:20-15:30	休憩
15:30-15:40	⑨ Smart Traffic Light Management for Smart City by QZSS & 4G/5G Platform チーム名:AI.Space
15:40-15:50	⑩ 小型衛星環境試験場のシェアリングサービス チーム名:SEESE from ABLab
15:50-16:00	⑪ Green fuel for propulsion of spacecraft, to produce oxygen, water and heat on other planet. チーム名:Manastu Space
16:00-16:10	⑫ 「あしらせ」 みちびきを活用した視覚障がい者向け歩行支援センスウェア チーム名:SensinGood Lab.
16:10-16:15	休憩
16:15-17:00	スペシャルトークショー 「日本とアジアにおける宇宙ビジネスのコラボレーションの可能性を探る(仮)」 出演者(予定) S-Booster 2018 受賞者: ・森 琢磨氏(ASTROCEAN 株式会社)(S-Booster 2018 最優秀賞/大林組賞受賞)

	<p>・繁田 亮氏(株式会社天地人) (S-Booster 2018 審査員特別賞/ANA ホールディングス賞/JAL 賞受賞)</p> <p>アクセラレーターゲスト: 尾崎 典明氏(一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ)</p> <p>アジアゲスト: 調整中</p> <p>モデレータ: 青木 英剛氏(グローバル・ブレイン株式会社)</p>
17:00-17:05	休憩、授与式準備
17:05-17:47	審査結果発表、授与式 ①スポンサー賞(各 1 作品) ②JAXA 賞(1 作品) ③審査員特別賞(1 作品) ④最優秀賞(1 作品)
17:47-17:50	総評、閉会挨拶 内閣府宇宙開発戦略推進事務局(TBD)
17:50	閉会
17:50-18:00	フォトセッション
18:00	囲み取材(受賞者、実行委員)
18:30-20:00	懇親会(関係者のみ) ・懇親会の場でも取材活動を行っていただけます。

S-Booster 2019 実施体制紹介

S-Booster 2019 は 10 企業・機関から成る実行委員会により運営されています。

実行委員長 竹本 直一 内閣府特命担当大臣(宇宙政策)

<実行委員メンバー企業・機関>

内閣府宇宙開発戦略推進事務局

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

ANA ホールディングス株式会社

株式会社大林組

スカパーJSAT 株式会社

ソフトバンク株式会社

株式会社デンソー

日本航空株式会社

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

実施体制

主催
内閣府宇宙開発戦略推進事務局
共催
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
アジア共催
タイ地理情報・宇宙技術開発機関(GISTDA)
スポンサー
ANA ホールディングス株式会社、株式会社大林組、スカパーJSAT 株式会社、ソフトバンク株式会社 株式会社デンソー、日本航空株式会社、株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
オフィシャルトラベルサポーター
ANA ホールディングス株式会社、日本航空株式会社
オフィシャルファシリティサポーター
三井不動産株式会社
協力
総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、気象庁、マルチ GNSS アジア (MGA)
プロモーション協力
Aires Lab(オーストラリア)、フィリピン科学技術省(フィリピン)、EDGEof(日本)、FrontierSI(オーストラリア)、Garage+(台湾)、GHN(ベトナム)、IIRA(インド)、IncubateIND(インド)、InnoVEX(台湾)、Meet Startup @ TW(台湾)、タイ国家イノベーション庁(NIA)、One Global Venture(オーストラリア)、Plug and Play Japan(日本)、QBO(フィリピン)、THE QUANTUM LEAP(オーストラリア)、Startup weekend Tokyo(日本)、SUNWAY INNOVATION LABS(マレーシア)、Taiwan Tech Arena(台湾)、一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ(TEP)(日本)、Venture Café Tokyo(日本)、01Booster(日本)、100 Open Startups(インド)

<https://s-booster.jp/#system>

S-Booster 2019 最終選抜会 取材申込書

以下の必要事項にご記入の上、メールもしくは FAX にて事務局までお申込みください。

申込先 E-mail s-booster2019@jsforum.or.jp / FAX 03-5296-7010

締切 2019 年 11 月 22 日(金)15 時必着

会社名	
代表者氏名	フリガナ
代表者連絡先	電話番号 メールアドレス
取材人数	代表者含めて 名
取材種別	ムービー 台
	スチル 台
	ペン 名
連絡事項	事務局への連絡事項がある場合はこちらにご記入ください。 事前に特定の実行委員会機関・企業への個別取材希望が分かっている場合はご記入ください。